

仮精査内容確認概要

平成 28 年 7 月 8 日（金）

○仮精査内容の確認結果（平成 28 年 7 月 8 日）

調査者 茨城県 今井課長補佐 栃木県 高山課長補佐 群馬県 一場主幹
 埼玉県 稲場副課長 千葉県 田畑副主幹、桐木班長
 東京都 高津統括課長代理、植田課長代理

確認項目 「関東地方整備局の精査内容」
1) 公共工事関連単価の変化、消費税率の変更、一般管理費等の改定の内容 2) 貯水池内の樹木の伐採範囲 3) 水没区間内の旧 J R 施設の撤去範囲
確認結果 1) 公共工事関連単価の変化、一般管理費等の改定、消費税率の変更の内容 資料等を用いた説明を受け、物価の変化、一般管理費等の改定、消費税率の変更について提示額が減額となったのは、以下の 2) 及び 3) の項目の精査に伴い減となった内容を踏まえた影響額を精査したものであることを確認した。 また、今後の公共工事関連単価の変化を想定したトレンドについて、最新の平成 28 年度単価を反映させ精査したものであることを確認した。 2) 貯水池内の樹木の伐採範囲 図面等を用いた説明を受け、貯水池伐採範囲について、視点場からの可視範囲に縮小された内容であることを確認した。 3) 水没区間内の旧 J R 施設の撤去範囲 J R 旧鉄道敷施設のうちバラストについては、有害物質が溶出するおそれがないこと、存置することにより土砂の流出防止、低水位時に管理用道路とし活用できることから存置することとしたことを確認した。 2)、3) について精査額の算定の考え方について確認したが、不適切と判断できる事実は確認できなかった。

